



# 非接触電導度検出 ER125 C<sup>4</sup>D 検出器



C<sup>4</sup>D 検出器



C<sup>4</sup>D キャピラリーヘッドステージ

## 特徴

静電結合による非接触電導度検出器(C<sup>4</sup>D)の原理は、キャピラリーカラムの外周に二つの筒状電極を離して取付け、一つを作用電極として交流の高電圧波で励起します。二つ目の電極はこの交流波を受けるレシーバとして機能させDCシグナルに復調させます。非接触型の電導度検出器はC<sup>4</sup>D検出器本体とC<sup>4</sup>Dヘッドステージとで構成されており、キャピラリー電気泳動(CE)システムやイオンクロマトグラフの高感度検出器として利用されています。

キャピラリーカラムを小型のC<sup>4</sup>Dヘッドステージに通し、交流波を掛けピックアップします。C<sup>4</sup>D アンプから励起交流波を発生し、受けたシグナルをフィルター処理しオフセット処理して復調します。

## 仕様

コネクター	8ピン、DIN端子
ヘッドステージゲイン	0.2mV/nA、または 1.0mV/nA
C <sup>4</sup> Dアンプのシグナルゲイン	x1、x10、x100、x1000
シグナル分解能	16ビット、設定レンジの0.0051% (Chart使用時)、24ビット (PowerChrom使用時)
最大入力シグナル	3 V
励起周波数	50~1200kHz
励起電圧	1~100VACp-p
オフセット分解能	20ビット
ローパスフィルター	10Hz、PowerChrom使用時 10、5、2、1Hz、Chart使用時
出力シグナル	0~1V、±0~±3

- キャピラリー電気泳動(CE)やイオンクロマトグラフィーに便利な検出器
- シグナルはデジタル(RS232)とアナログ電圧で出力
- マイクロ流露チップ用のプラットフォーム
- 標準で360~365 μmキャピラリーカラムに対応
- 励起周波数の調整可能

## 互換性

C<sup>4</sup>D検出器はRS232シリアルインターフェースを内蔵して(RS232/USBアダプターが使用できます)。コントロールは付属のWindowsソフトウェアやユーザ独自のソフトウェアで変更できます。シグナルはアナログ出力、又はRS232を介して収録できますので、市販の記録装置やクロマトグラフシステムが使用できます。C<sup>4</sup>D キャピラリーヘッドステージが外径360~365 μmのチューブに対応します。

## アプリケーション

C<sup>4</sup>D検出器はCEシステムやイオンクロマトグラフィーの高感度検出器として電導度シグナルを連続的にモニターします。

- C<sup>4</sup>D チューブヘッドステージは幅広いカラムに対応します。
- ET125 は1/16インチ、1/8インチ チューブ
  - ET120 は大部分のCEチップの形状にフィット
  - ET121 マイクロチップ電気泳動のプラットフォーム

後部接続	BNC(アナログ電圧) RJ45(RS232シリアル) RJ45からDB9アダプター含む
消費電力	12VDC、~5W
サイズ(h x w x d)	60 mm × 200 mm × 250 mm
重量	1.5kg
C <sup>4</sup> Dヘッドのサイズ(hxwx d)	28.5 mm × 25.2 mm × 10.0 mm
作動温度	0 ~ 35 °C 0 ~ 90% 湿度 (非結露)
eDAQ社では予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。	

保証：eDAQ社製のハードウェアの保証期間は一年です。

www.eDAQ.jp

お問い合わせ先： info@edaq.jp

e-corderは eDAQ 社の登録商標です。  
その他の商標はすべてそれを保有する各社に帰属します。



バイオリサーチセンター株式会社 eDAQ事業部  
〒461-0001 名古屋市東区泉2-28-24 Tel: 052-932-6421